

北海道の地域経済を考える

「経済分析セミナー&ワークショップ2017」

経済分析技術は、地域づくりを企画・立案するためにあたっての重要な要素であり、そのノウハウを取得した人材の育成等が必要となります。

本セミナー&ワークショップは、有識者の方々による北海道の地域経済の現状に加え、産業連関表等を用いた地域経済分析手法の概略や北海道産業連関表を用いた経済波及効果分析の実例紹介をお話していただくとともに、北海道開発局が作成する「北海道産業連関表」や「資本形成調査」を用いて北海道の現状を把握する方法の解説や「経済波及効果分析ツール」を用いて自ら経済波及効果を算出する実習を行うものであります。

北海道の地域経済に関心のある大学生を対象に、政策提案コンテスト等における経済分析技術の向上を目指すとともに、これからの北海道づくりを担う人材の発掘・育成に資することを目的として開催するものです。

対象者：北海道内の大学のうち地域経済に関する学習や研究を行う大学生(※1)

※1 大学生とは：大学院、大学、短期大学、専修学校専門課程（専修学校）、高等専門学校4年生・5年生を含む。個人のほか、複数人のグループでの参加も可。なお、一般・高校生以下については公募の対象外。

日時

平成29年10月21日(土)
13:00~16:45(開場12:30)
(情報交換会 17:00~18:00)

入場無料
定員60名程度
先着順

会場

TKP札幌駅カンファレンスセンター
カンファレンスルーム2B
(札幌市北区北7条西2丁目)

申込締切
10月13日(金)

プログラム

◆基調講演1

「産業連関表からみた北海道における地域経済の現状」

佐野 修久氏（釧路公立大学地域経済研究センター長・教授）

◆基調講演2

「北海道産業連関表を用いた経済波及効果の実例」

飯田 治氏（株式会社道銀地域総合研究所経済調査部担当部長）

◆ワークショップ

○北海道産業連関表・資本形成調査の概要

○北海道産業連関表・資本形成調査でわかること・できること

○実習（経済波及効果分析ツールを用いたケーススタディ）

◇情報交換会（17:00~18:00）

○飲み物・軽食を用意しております。（参加費1,000円）

お申込
方法

裏面の参加申込書により
お申込みください。

■主 催：（一財）北海道開発協会

■共 催：国土交通省北海道開発局、（株）北海道銀行、
（株）道銀地域総合研究所

■後 援：北海道

